



令和二年 謹賀新年



後援会長 田原政義

あけましておめでとうございます。皆様には、清々しい初春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

後援会々員の皆様、品川総合福祉センター関係者の皆様、常日頃当法人に対しまして深いご理解と心温まるご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。昨年は法人の地域交流事業「しなふく紅葉フェスタ」を後援会としても当年度の事業として、舞台設置補助を行いフェスタ開催を支援しました。また、法人本部の花壇整備など、継続して支援を進めることが出来ました。ここに深く感謝の意をお伝えするとともに今後も引き続きご協力をお願い致します。

品川総合福祉センター 後援会ニュース

第29号 発行 品川総合福祉センター後援会事務局 東京都品川区八潮 5-1-1

本年も会員の皆様方の健康で幸多き年になることを祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

しなふく紅葉フェスタを 後援しました

十月二十七日(日) しなふく紅葉フェスタが開催されました。屋外のステージでは、日立ソリニューシヨンス吹奏楽団の皆さんの力強い「HERO」の演奏で始まりました。昨年度からメインステージを屋外に設置し、後援会からは、その設置費用の一部を補助しました。地域の方々や施設利用者が同じステージ



後援会から舞台設置の一部を補助されたステージ前で挨拶される永田理事長

ジに立ち、ゲームやフアッションショー、サンバチーム「フェスタサンサ」の皆様によるサンバでは、利用者の皆さんも、思わず踊りだしてしまう姿に目が離せませんでした。また、日本橋中学校のダブルダッチは、昨年度、世界一になったばかりあり、圧巻の演技に会場は盛り上がりました。



「フェスタサンサ」の皆さんは、ステージ後も会場に來られない利用者のために施設を練り歩きフェスタを盛り上げてくれました

また、岩手県被災地のふるさと大使の他、全国各地で活躍中のアカペラユニットXUXU(シュシュ)のみなさんが楽しい歌を披露してくださいました。屋内では、障害者スポーツボッチャの体験コーナーを設け、子ども達も、障害者の皆さんも楽しんでいました。模擬店は八潮自治会の方々との参加協力や、かもめ園庭のガーデンカフェでは、ゆったりとした雰囲気、コーヒーとプチレーブのパンを楽しまれていました。今回は、日頃の感謝の気持ちを込めて、豚汁を二百名様へ振舞いました。今後、後援会としての支援を継続して行きたいと思えます。引き続き、ご理解ご協力をお願い致します。

募金箱設置のお願い

品川総合福祉センター後援会の募金箱を設置して頂ける店舗や施設等をご紹介いただけないでしょうか？

後援会の事業である、募金箱の設置は募金を集めるだけでなく、地域の皆様へ福祉について考えていただく機会となります。地域福祉の推進の一環として皆様のご協力をお願いいたします。

編集後記

あけましておめでとうございます。干支で何故ねずみが一番なのか？諸説ありますが、取りあえずスタートに戻りコツコツ頑張ります。今年も宜しくお願ひ致します。

(後援会事務局 地域福祉課)



今年は、オリンピック・パラリンピックの年、品川区のマスコット、ピーチュウ(ビーチバレー)もフェスタを盛り上げてくれました。